



と金クラブ将棋教室・1月号会報



と金ホームページに検索→と金クラブ将棋教室 H30. 1. 6 第176号 編集責任者 後藤克義

【文化庁伝統文化 親子教室事業、と金親子将棋教室実施中】

睦月 親族が互いに往来し、仲睦まじく宴をする月であるからといわれています。また、稲の実を初めて水に浸す月を指す「実月(むつき)」から転じたという説もあります。初日の出 若水 鏡餅 おせち料理 雑煮お年玉 かるた 餅花 七草がゆ 寒の水寒九の水。野菜 菜かぶ 白菜 水菜(みずな) れんこん 春菊 大根 ねぎ ほうれん草 カリフラワーごぼう 小松菜 ブロッコリー 魚介 鮭(あんこう) 鱈(たら) ヒラメフグ 鱈(ぶり) 海老 蟹 牡蠣シジミ キンキ 蛤 鯛(いわし) など。



新年のご挨拶

新年あけましたおめでとうございます。

講師一同今年も頑張りますので宜しくお願い致します。

昨年は、突如に棋士・藤井総太四段の29連勝デビューで地元はもとより棋界を揺るがしました。

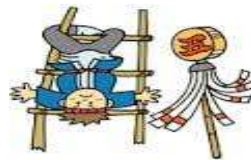
その後の活躍は皆様ご存じの通りです。

伝統文化である将棋はゲームでもありますが、3手の読み(こう指したら、相手はこう来る、ならばこう指す)が将棋の基本で、指すことで無言の会話をしています。

又 3手の読みは「思考力」、読んだ手を自分で判断する「決断力」を養います。

藤井総太四段は、詰将棋で鍛えた読み・駒の特徴を熟知し深い読みが裏打ちされた手を指し並のプロ棋士は気が付かない手を指します。(プロ棋士の解説者も気が付かない) つまり29連勝の原動力とも言えます。

皆さんも相手より1手でも深く読み勝つ喜びを味わってどんどん昇級して下さい。(後藤)



❖ 生徒及びご父兄様 3月の開催日程のお知らせ。

3月3日(第1土曜日)・24日(第4土曜日)に輝りましたので「宜しくお願い致します。」



阪田三吉と「銀が泣いている」に込められた想い

阪田三吉は明治時代から昭和初期に活躍した伝説の棋士。北条秀司原作による新国劇『王将』というタイトルの戯曲や映画、さらに村田英雄の歌「王将」のモデルになった人物です。

将棋という一芸に打ち込む中で自らの哲学を学び取っていった阪田三吉。幼い頃から丁稚奉公に出て、文字は将棋の駒の字くらいしか読めず、常識はずれな行動もずいぶん多かったと言われますが、凡人の教養では及びもつかない名文句を数々残しています。

1913年(大正2年)に行われた宿敵、関根金次郎との対局。この対局において、関根金次郎の挑発的な手に対して、阪田三吉は「銀」(銀将)を動かします。阪田としてはその銀を関根に取ってもらうことで、香車を動かして攻めに転じようという腹でした。ところが、関根がその意図を読んでいて、取ってくれない。銀は「取ってくれ。いっそ殺せ!」と叫んでいるのに、敵は殺してくれない。それで彼は「銀が泣いている」と言ったのでした。このあとも、なきぎんにかつやくのばをあたえるべくひっしのこまぐりをみせますが、そのたびににおいかえされてしまいます。

以下▽9 三步▲8 五銀▽8 四歩▲9 六銀と追い返される

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	銀	王	銀	香	香	香	香	香	香	一
口			銀	銀	香	香	香	香	香	二
			銀	香		香	香	香	香	三
						香	香	香	香	四
										五
										六
										七
										八
										九
										歩三

12月開催の昇級・新入会者

12月2日開催分 大草歩睦君4級昇、鎌倉大輔君8級昇、山内空太君9級昇、沖原正季君・伊藤綾祐君・堀隼輔君・本多宏成君・宍戸康聖君 以上5名は11級昇・中級Bへ、岩瀬崇君12級昇、以下入会 有馬尚輝君7級認定上級Bへ、竹下航平君9級認定・中級Aへ

12月23日開催分 白木大輔君参段昇(但し 昇段試験合格の上)、本多宏成君9級昇、清王一志君11級昇・中武勇己君11級共に中級Bへ、新入会 小川遼馬君13級認定・初級へ、

3人制支部将棋対抗戦(団体戦) ■対局方法:スイス方式で対戦します。(1チーム6, 000円但し中学生以下は半額)、名古屋とと金クラブ支部の参加案内を配布いたしました。チーム名簿提出の為、**参加可否の回答締切は1月13日**の開催日です。

2月の開催日 愛知東邦大学・アクティブ・ラーニング(食堂) PM1:30~4:20

2月3日(第1土曜日)・2月24日(第4土曜日)